

# みんなの夢を大調査！！

## 調査したいと、思ったわけ

6年生の総合的な学習の時間で、職業選択について学習しました。AIなどが発達していく中で、この先も続いていく仕事もあれば、なくなってしまう仕事もあります。そんな中で、みんなが目指す仕事はどのようなものがあるか知りたいと思い、調査することにしました。

【令和6年7月19日 丸亀市立飯山北小学校6年団 90人調べ】

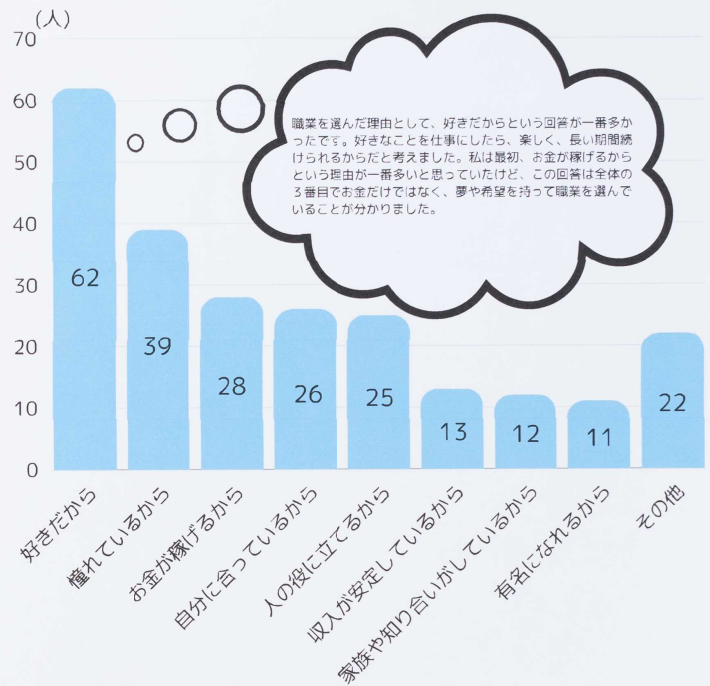
(1)なりたい職業はなんですか？

(複数回答・職種ごと)

動物関係	16人	機関士	2人
スポーツ選手	14人	事務的職業	2人
専門的職業 (調理士・イラストレーター・デザイナー)	14人	研究者	2人
YouTuber	10人	介護	1人
医療関係	12人	トレジャーハンター	1人
建築関係	6人	農家	1人
教育関係	6人	テレビ関係者	1人
営業員	5人	警察官	1人
飲食関係	3人		

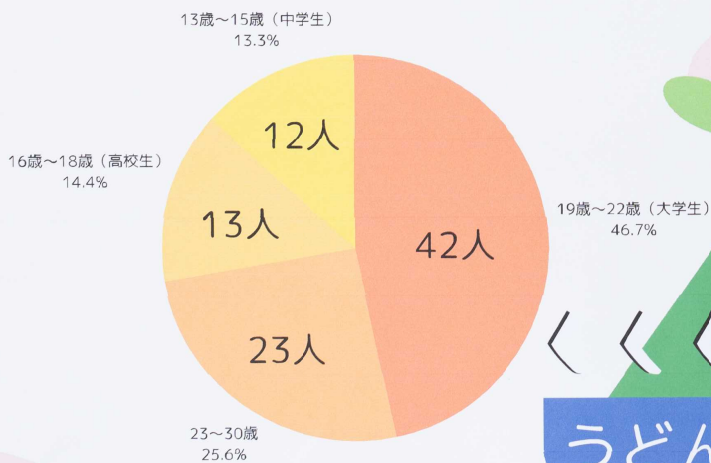
(2)その職業を選んだ理由は？

(複数回答)

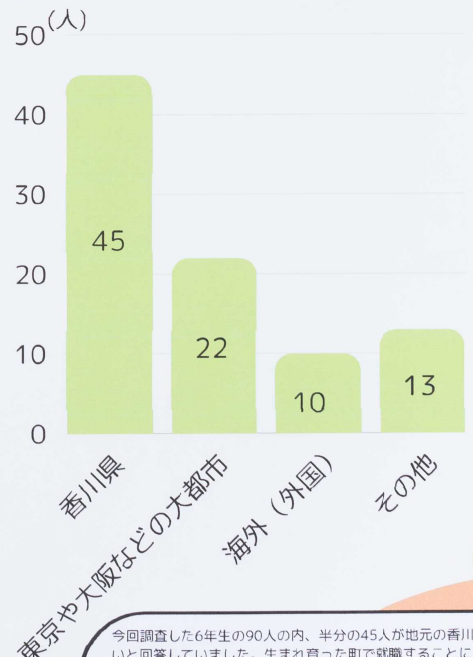


(3)何歳から始めたいですか？

私は、大学を卒業してから仕事をしたいと考えています。自分の仕事に関する知識をしっかりと勉強してから就職したいです！



(4)どこで働きたいですか？



## 《分かったこと》

みんなの将来の夢を聞いて、初めて知った職業もありました。その職業について詳しく調べると、私達の生活には欠かせない職業でした。私達の生活が色々な職業で支えられていることを改めて実感しました。

みんなの夢が叶いますように！

今回調査した6年生の90人の内、半分の45人が地元の香川県で就職したいと回答していました。生まれ育った町で就職することによって、家族や友達に支えられながら、仕事が続けられると思います。また、今まで過ごしてきた大好きな香川県をこれからもっとよりよい県にしていくなかで働きたいと思う人がたくさんいて、将来が楽しみになりました。

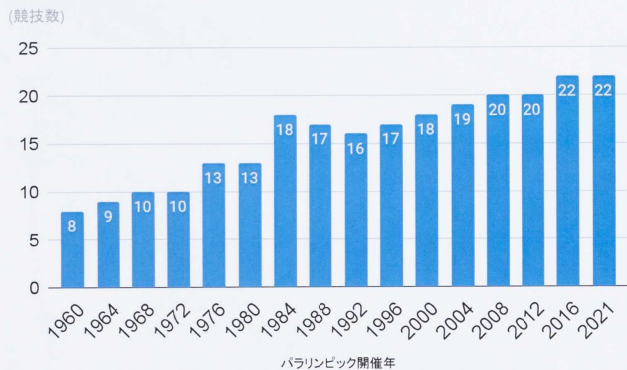
# Do you know? パラリンピック

## パラリンピックの意義

様々な障がいのあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、多様性を認め、誰もが個性や能力を發揮し活躍できる公正な機会が与えられている場です。すなわち、共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まっている大会です。また、社会の中にあるバリアを減らしていくことの必要性や、発想の転換が必要であることにも気づかせてくれます。

パラリンピック委員会HPより (<https://www.parasports.or.jp/paralympic/what/index.html>)

## ①パラリンピック競技数の変化



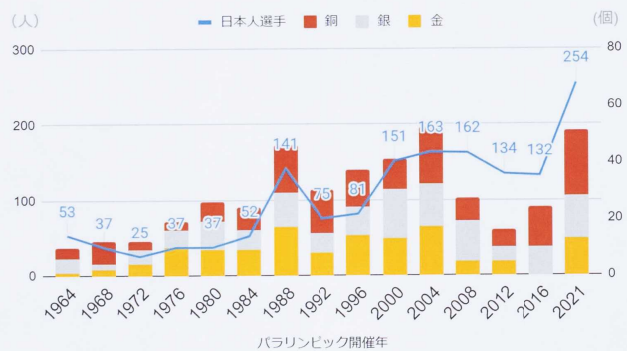
①上のグラフから競技数が増えたり、減ったりしてはいるけれど、パラリンピックがスタートした1960年の8競技から2021年は22競技と増えていることがわかります。

## ②パラリンピック参加国・地域数と参加選手の人数



②上のグラフから2021年は参加選手の人数が過去最高、参加国・地域も162とパラリンピックがスタートした時に比べて大きく増えていることがわかります。

## ③日本人選手とメダル獲得数



③上のグラフでは前回の2021年のパラリンピックに参加した日本の選手は254人で過去最高の参加人数になったことがわかります。



これらからパラリンピックの競技や競技人口が世界や日本でも広がっていることがわかります。今年のパリで開催されるパラリンピックでは176名の選手が出場予定です。選手の皆さんの活躍を期待したいです。

### 【参考資料】

・内閣官房発表資料「東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会と政府機関等の協力」令和4年6月より首相官邸HP ([https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/pdf/gaiyou.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/pdf/gaiyou.pdf))  
 ・日本パラリンピック委員会HP過去開催都市詳細資料より  
<https://www.parasports.or.jp/paralympic/>



私たちができることは？

パラリンピックの競技を知って体験してみる！

## <パラリンピックの競技の1つ「ボッチャ」について>

### ボッチャって？

ヨーロッパで障がいの者のために考案されたスポーツで1988年のソウル大会からパラリンピックの正式競技となりました。障がいの程度によって「BC1」「BC2」「BC3」「BC4」の4つのクラスに分かれて競技を行います。

### ボッチャってどんな競技？

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

### 体験するにはどうすればいい？

- ・さぬき市出前スポーツ教室を依頼
- ・香川県ボッチャ協会が定期的に行っている体験会に参加

香川県教育委員会がバラスポーツ体験用具としてボッチャの貸出をしています。

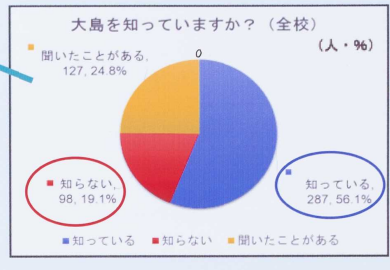
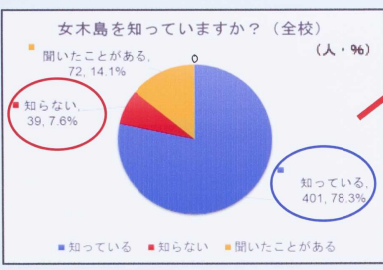
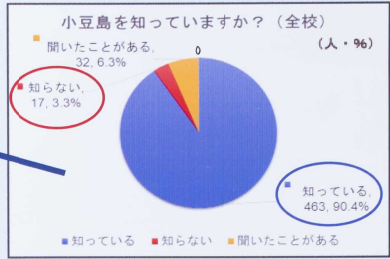
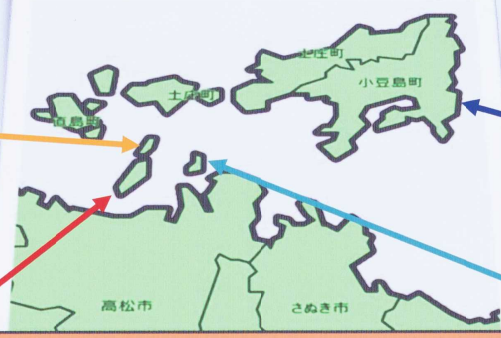
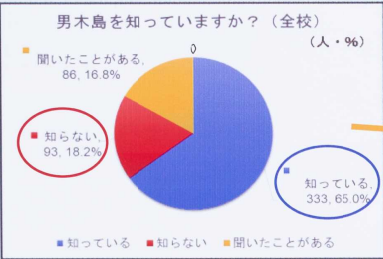
### 【参考資料】

・日本社団法人 ボッチャ協会HPより (<https://www.japan-boccia.com/about/>)



# 香川大学教育学部附属高松小学校の生徒は香川県の島を知っているのか？

## 調査①小豆島・女木島・男木島・大島を知っていますか？



**知っている** ・小豆島と大島の割合の差 34.3%

**知らない** ・大島と小豆島の割合の差 15.8%

**分かったこと** ・小豆島は、女木島・男木島・大島に比べて良く知られている。  
・大島・男木島は、小豆島・女木島に比べて知らない人が多い。

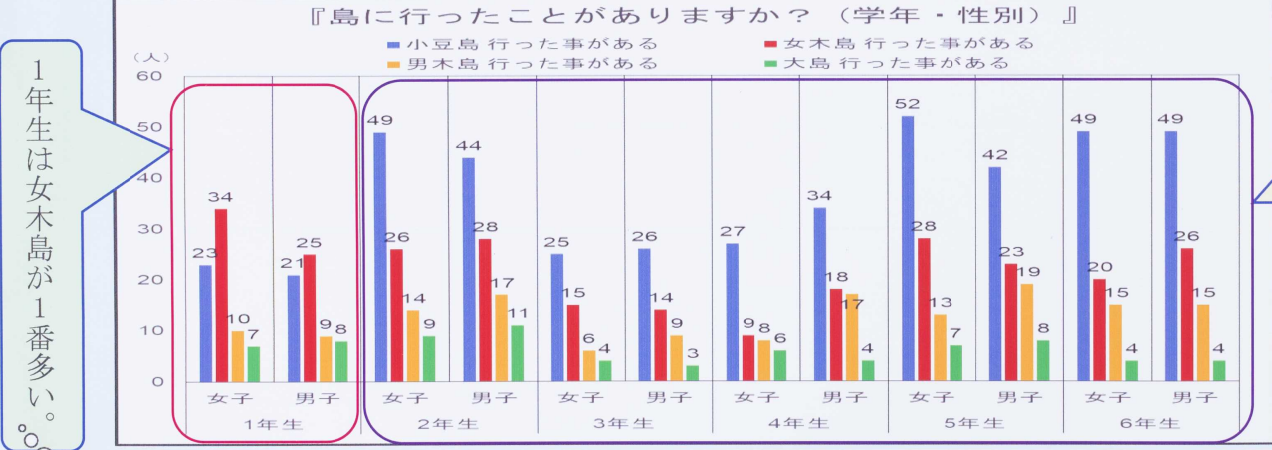
知っている割合や知らない割合の差が大きいな！

どうしてこんなに割合の差があるのかな？  
もしかして、『訪問経験の差』が関係しているのかもしれないな・・・

学校での小豆島合宿が効果を発揮！

## 調査②小豆島・女木島・男木島・大島に行ったことがありますか？

学年・性別による差はない！

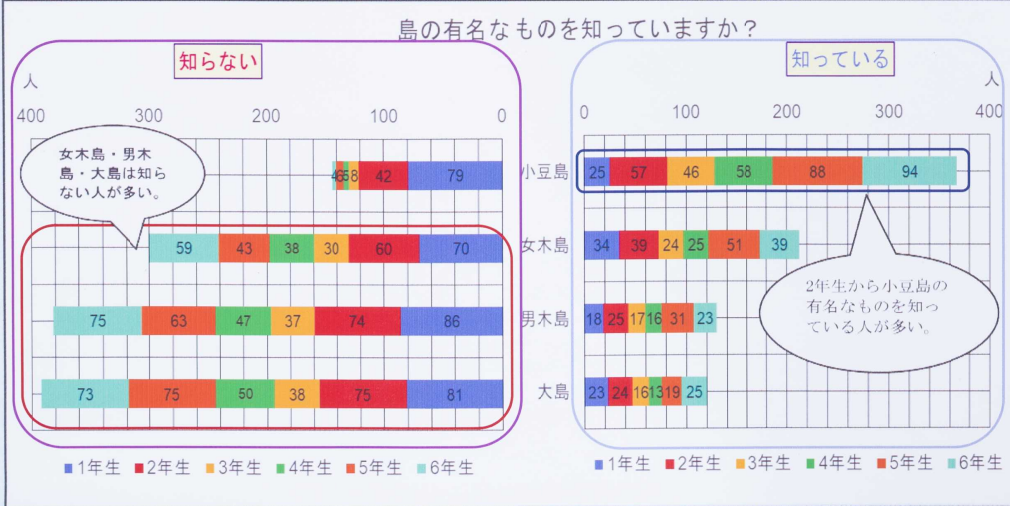


1年生は女木島が一番多い。

2年生からは小豆島が多い。

1年生は女木島が一番多いけれど、2年生からは小豆島が一番多い。『訪問経験』と『島の有名な特産品や特徴を知っている』ことは関係しているのかな・・・

## 調査③小豆島・女木島・男木島・大島の有名なものを知っていますか？



**島を知っているのは『小豆島合宿効果』**

- ・小学校での小豆島合宿で訪問する島なので、小豆島の有名なものや特産品を知ることができる。
- ・小豆島は、そうめん、醤油、ごま油、オリーブ関連の観光施設があり、特産品をより詳しく知ることができる。

**島への訪問には『訪問機会の壁』**

- ・小豆島は、学校での小豆島合宿で行く機会がある。
- ・女木島は、海水浴場や鬼ヶ島があるから行く機会がある。
- ・男木島・大島は訪問機会が少ない。

**島をよく知るためにはどうしたらよいか。**

- ・小学校での小豆島合宿に女木島・男木島・大島への訪問コースを追加する。
- ・それぞれの島の史料や歴史書、インターネットなどで違いや特徴を研究して理解を深める。
- ・教科書や本には載っていないことを知るためにも、その島に訪問して感じる。

調査対象：香川大学教育学部附属高松小学校  
女子：265名 男子：247名 合計512名  
令和6年7月11日～7月21日調べ

学年	女子	男子	合計
1年生	58	46	104
2年生	51	48	99
3年生	28	26	54
4年生	27	36	63
5年生	52	42	94
6年生	49	49	98
合計	265	247	512